

第 55 回津波対策工事他追加工事の現場点検

2016.6.14(火)午前 10 時 00 分～ 午前 15 時 00 分 浜岡原子力発電所 本館事務棟 2 階

市会計課検査官

市原子力政策室係長

県原子力安全対策課班長 他 1 名

点 検 項 目

各工事担当者から工事内容説明：別紙資料より

1. 免震構造物（緊急時ガスタービン発電機建屋）への地震観測装置設置

・ H28.5.27 設置工事完了；建屋内に地震計 6 台の設置がされており、地震発生時に及ぶ予測値 2,000gal →500gal となる耐震健全性評価判断となる減衰効果を検証して、緊急時ガスタービン発電機建屋の使用が可能かの判断材料になる観測装置を設置。

また、地盤地震計を建屋近傍の地盤に設置する。

2. 送電鉄塔の指示がいしの取替について

・ H23.12.20 に耐震性対策工事を終了している。（未実施）

別紙、既設設備には支持がいし（長幹：3 ピース）は大規模による震災には折損の発生があるため、支持がいし（懸垂：24 個）に変更してより可とう性のある支持装置にして耐震性の向上を図る工事。

3. 4 号 電源内蔵型照明装置設置について

・ H28.1～工事実施中：4 号機の火災防護対策として、電力喪失の発生時に火災防護対象機器の消火設備の操作等に必要な照度を確保する装置設置。

・ 今後、原子力建屋に各約 300 個設置の予定あり。

○各工事書類点検（工事に係る社内検査記録確認）

○1～3 現場点検（設置箇所確認・説明）

〈講 評〉

書類点検及び現場確認の結果、静岡県からは中部電力の計画通り工事が行われていることを確認した。また、いずれの項目も防波壁などのように大がかりなものではないが、いざという時に必要となる設備であり、工事物量も多く安全のため工夫がされていると感じた。必要な場合に作動するよう今後の保守も確実に実施してほしい」との講評があった。

御前崎市検査官からは「市民は安心・安全のために、一刻も早い安全対策の完了を望んでいる。これから夏に向かって暑くなるが、熱中症対策などの安全衛生対策も積極的に行うことで、工事が中断することのないよう配慮して頂きたい。」との講評があった。

以上